

## 台風一過、青梅街道をリレー清掃！

10月14日、杉並区シルバー人材センターのメンバー160名ほどが、青梅街道の清掃に取り組みました。この日は、日本列島を縦断した台風19号が通り過ぎたばかりで、台風一過の晴天の中、強風で飛ばされて来た街路樹の枝や壊れた傘、レジ袋などの歩道上のごみを拾いました。

この取組みは、平成5年から22年間に渡って行われている毎年恒例の清掃で、シルバー人材センターのPRを兼ねています。シルバー人材センターは、60歳以上の区民が自分の能力に合わせた仕事をすることで、いきがいをもってもらおうとするもので、仕事をすることで仲間を得ることもできます。仕事としてサービスを提供するので、収入を得ることもメンバーの楽しみややりがいにつながっています。

台風19号は、昨日13日に九州に上陸し、強い風と雨を全国にもたらしました。幸い、東京は大きな被害を受けませんでした。それでも強風が吹き秋の気配を見せる街路樹の葉や枝、様々なごみが青梅街道に散乱する中での清掃活動となりました。



シルバー人材センターのメンバーが、区内の中心を貫くように通る青梅街道の約7kmを4区間に分け、それぞれの区間の上下線の歩道を40名ほどが分担しリレー清掃を行いました。午後2時に、東側は東高円寺駅付近を出発点に、中間点の東田町交番付近でリレー代わりの法被を渡しました。西側は井草八幡宮の大鳥居をスタートし、荻窪八幡神社前で法被を引き継ぎ、天沼陸橋の近くのゴール地点を目指しました。約2時間の清掃とPRを行い、午後4時にゴール地点に到着。毎年参加しているという男性のメンバーは、「台風の強風の影響もあり、例年よりごみの量が多くて驚いた」と話していました。去年は、30Lのごみ袋で50個ほどでしたが、今回はたくさんの壊れた傘と30Lのごみ袋60個が集められました。

【問い合わせ先】 杉並区シルバー人材センター TEL：3317-2217  
総務部広報課 TEL：3312-2111